

～豊かな経験へ～経験の深まり 下線部は小さな発見を豊かな経験につなぐ教師の援助

1学期の姿 「大きいと真ん丸になる。」

A児は、3歳児の頃から上の学年の幼児が泥団子を作って遊ぶ姿に興味をもち、まねて作ることを楽しんでた。1学期のある日、手から溢れるほど砂を集めて大きい泥団子を作り、「お団子取っておきたい。」と教師に言った。教師が泥団子を入れる容器を用意し、「Aくんの泥団子、先生のより大きいね、真ん丸だね」と一緒に並べながら声を掛けるとA児は、「大きいと真ん丸になるんだよ、ぎゅってするといいんだよ。」と得意気に作り方のコツを話した。

その後、他児も泥団子を作るようになったため、教師がA児にどうやって作るのかを聞き、作り方を教えてもらうようにした。すると、自信をもって自分から見せるようになった。繰り返し遊び続けることで、泥団子作りに必要な白砂(乾いてサラサラしている砂)のある場所を自分で見付け、周りの幼児に教えるようになった。

【小さな発見】

- ・上の学年の幼児の姿から刺激を受け、まねて泥団子を作ろうという意欲をもった。

【豊かな経験】

- ・繰り返し砂に触れる感触を体験し、泥団子を作った経験から、真ん丸になる方法を発見したり、泥団子づくりに必要な白砂がある場所を見付けたりした。
- ・教師から自分の団子作りが認められることで自信をつけ、体験から得た工夫や方法を自分から伝え、友達と共有するようになった。

～豊かな経験へ～経験の深まり

1月:場所を選び、泥団子にかけられる白砂を集める

A児とB児は乾いた砂を求めてカエデの木の下に来て、幹の周りの白砂を集めて泥団子に振り掛けていた。A児が砂を何度もつかんではパラパラとこぼし、感触を確かめているのを見たB児は、「集めた方がいいよ。」と言った。A児は幹の周りを移動して白砂を探すが、落ち葉や落ち葉が粉状になったものもたくさんあり、白砂が思うように集まらなかった。A児が「違う場所にしよう。」と言い、2人で築山にあるイチヨウの木の方へ移動した。

A児はイチヨウの木に着くと、何度か砂を団子に掛けたもののすぐに立ち上がり、エノキの木の方に移動した。エノキの周りでは砂の様子を確かめるようにすくい取ってこぼしていたが、団子には掛けず、また違う場所に白砂を探しに行った。

砂の違いを分かって使う いろんな白砂があるんだよ

教師が「今日は良い白砂が見付かったかな？」と声を掛けると、A児が今までいた場所を指差しながら「あそこ、あそこ。」と答える。イチヨウの木の下に戻り「すごく冷たいの。」とB児が説明する。「冷たい砂と温かい砂があるんだね」と教師も触りながら感じたことに共感した。「これはすごく固まるんだよ、サラサラなの。冷たい砂は固まり過ぎると変な形になっちゃうよ。」と、B児は説明を続けながら泥団子に白砂を掛け続けていった。教師が「さっきいたところ(カエデの木の下)よりこっちがいいの?」と聞くとB児が「あちはフワフワ。あつかくてフワフワ。」と答えるが、すぐにA児が「だけどちょっとしかないの。」と言って雲梯の下に移動した。雲梯の下ではA児が「フワフワだよ。」と言いながら白砂をかき集めていった。教師が一緒に触りながら「あつかいね。」と言うと「ツルツルになるよ。」とA児が答えた。そして、泥団子に何度も白砂を掛け、丁寧に撫でながら形を整えていった。



【豊かな経験】

- ・必要な白砂が普段使っている場所では集まりにくいことに気づき、新しい場所を見付けようとして探し回った。
- ・何度も砂をすくって落とし、触れたときの感覚と、砂が落ちるときの様子確かめながら自分の欲しい砂であるか、必要な量があるか確認した。
- ・冷たい砂より温かい砂の方が思い通りの団子ができると考えた。

【幼児の小さな発見を豊かな経験につなぐ過程で必要な教師の援助】

- 幼児の思いに寄り添い、幼児が試行錯誤する姿や考えて工夫するその過程を認めることで幼児の自信につながる。
  - ・教師がA児の喜びや大事に取っておきたい気持ちを受け止め、気づきや、工夫しているところを認める言葉を掛けることでA児は自信をもった。
  - ・教師がA児の工夫しているところを具体的な言葉で認めたことで、A児自身も体験から得た泥団子作りのコツを意識し、言葉で伝えることにつながった。
- その日の土や砂の状況から幼児が戸惑ったり気付いたりしていることを受け止め共感することで、幼児の新たな気づきが生まれる。
  - ・1学期から継続して泥団子作りを楽しむ過程で、幼児が少しずつ土の質感の違いや白砂のある場所に気付いていったことを見逃さずに受け止め、その気づきを他の幼児とも共有するようになってきた。遊びの楽しさが他の幼児にも共有されていくことで、友達と一緒に泥団子の作り方を工夫したり、白砂を追い求めて園庭中を探したりする姿につながった。